

講義科目3-4

環境衛生学モデル・コア・カリキュラム

全体目標

人や動物の健康にとってより良い環境を維持し、地球生態系の保全に貢献するために、これまでの歴史と現状を学び、化学物質や病原微生物と健康との関わりについての基礎知識と必要な関連法規を理解する。

(1) 自然環境および環境衛生の概念

一般目標：

自然環境の循環・概念とその中での獣医学の位置づけ、環境汚染が生態系に与えるリスク、および環境対策の概要を説明できる。

到達目標：

- 1) 環境科学の概念と獣医学の関係を説明できる。
- 2) 環境衛生の歴史、環境衛生の定義・概念・現在の問題点を説明できる。
- 3) 化学物質および病原微生物による環境汚染を列举し、それによる人および動物へのリスクとリスクアセスメントを説明できる。
- 4) 環境基本法の理念と環境基準の概念を説明でき、環境衛生学に關与する法律を列举できる。
- 5) 環境影響評価（環境アセスメント）を説明できる。

(2) 生活環境の維持Ⅰ（水環境）

一般目標：

水環境を衛生的に管理する方法とそのために必要な法規制を説明できる。

到達目標：

- 1) 水媒介感染症（細菌性、ウイルス性、原虫性）を説明できる。
- 2) 有害化学物質による健康障害を説明できる。
- 3) 水道法に関して説明でき、水道水の水質基準の主な項目を列举して説明できる。
- 4) 浄水処理（塩素処理を含む）の原理と工程を説明できる。

5) 下水と下水道の定義とその衛生管理（生活廃水を含む）および下水道法と下水道法施行令に基づく排水基準を説明できる。

6) 下水処理・排水処理の原理とその問題点を説明できる。

7) 河川、沼、海の水質検査や水質基準を説明できる。

(3) 生活環境の維持Ⅱ（大気環境）

一般目標：

大気環境を衛生的に管理する方法とそのために必要な法規制を説明できる。

到達目標：

- 1) 大気の組成とその健康影響を説明できる。

(4) 生活環境の維持Ⅲ（室内環境）

一般目標：

室内環境を衛生的に管理する方法とそのために必要な法規制を説明できる。

到達目標：

- 1) 室内環境を評価する代表的な検査項目を列举し、室内環境が人や動物に与える影響を説明できる。

(5) 生活環境の維持Ⅳ (廃棄物)

一般目標：

廃棄物を衛生的に管理する方法とそのために必要な法規制を説明できる。

到達目標：

- 1) 廃棄物の種類と分類を説明できる。
- 2) 廃棄物処理の問題点とその対策（廃棄物処理法）を説明できる。

(6) 環境問題の概要

一般目標：

地球規模での環境問題と地域レベルでの環境問題の現状を説明できる。

到達目標：

- 1) 地球規模での環境問題と地域環境問題（公害）について列挙し、国際的動向を説明できる。

(7) 地球環境問題の概要

一般目標：

地球環境問題の概要を理解し、それらに対する対策を説明できる。

到達目標：

- 1) 地球温暖化の原因、影響と対策を説明できる。
- 2) オゾン層破壊の原因、影響と対策を説明できる。
- 3) 酸性雨の原因、影響と対策を説明できる。
- 4) 生物多様性の減少の原因、影響と対策を説明できる。
- 5) 熱帯雨林の減少の原因、影響と対策を説明できる。
- 6) 海洋汚染の原因、影響と対策を説明できる。
- 7) 砂漠化の原因、影響と対策を説明できる。
- 8) 有害廃棄物の越境問題や発展途上国の公害について説明できる。

(8) 地域での環境問題（公害）の概要

一般目標：

公害の概要を理解し、それらに対する対応を説明

できる。

到達目標：

- 1) 公害の歴史（法的な対応の歴史を含む）を説明できる。
- 2) 大気汚染および環境基準を説明できる。
- 3) 水質汚濁の現状と特徴、水質汚濁防止法に基づく排水基準および環境基準を説明できる。
- 4) 土壌汚染の歴史と現状を概説でき、環境基準について説明できる。
- 5) 騒音・振動・地盤沈下・悪臭の現状、都市環境の特徴およびそれらの法規制を説明できる。

(9) 化学物質による汚染

一般目標：

化学物質の種類とそれらの取扱いおよび法規制について学ぶ。

到達目標：

- 1) 人および動物に対して有害な環境中の化学物質を列挙し、人および動物への毒性や危害の実例を説明できる。
- 2) 化学物質による環境汚染対策と法規制を説明できる。

(10) 放射線による汚染

一般目標：

放射線の種類とそれらの取扱いおよび法規制について学ぶ。

到達目標：

- 1) 放射線利用と放射能汚染の歴史を示し、人および動物への影響を説明できる。

(11) 衛生動物

一般目標：

人と家畜に健康被害を与える衛生動物の種類、被害およびそれらに対する対策を学ぶ。

到達目標：

- 1) 衛生動物を分類し、その害（感染症媒介、食品衛生）および防除法と環境対策を説明できる。